

とよかわ



- 新市のまちづくりに対応した決算を認定! ... p2
- 基地対策予算の増額等を求める意見書を提出! ... p5
- 一般質問で18人が市政を問う! p7
- 議会だより、議会ホームページの意見を募集中! ... p13

表紙写真／豊川市総合防災訓練

小崎忠史(萩山町)

平成24年9月2日撮影

表紙写真を一般募集しています。詳しくは議会事務局まで。

新市のまちづくりに対応した決算を認定！

全会計で、歳出総額 1,105 億 9,053 万 3,993 円！

一般会計は、歳入 597 億 8,501 万 400 円、歳出 568 億 984 万 4,871 円

決算特別委員会
総括質疑より

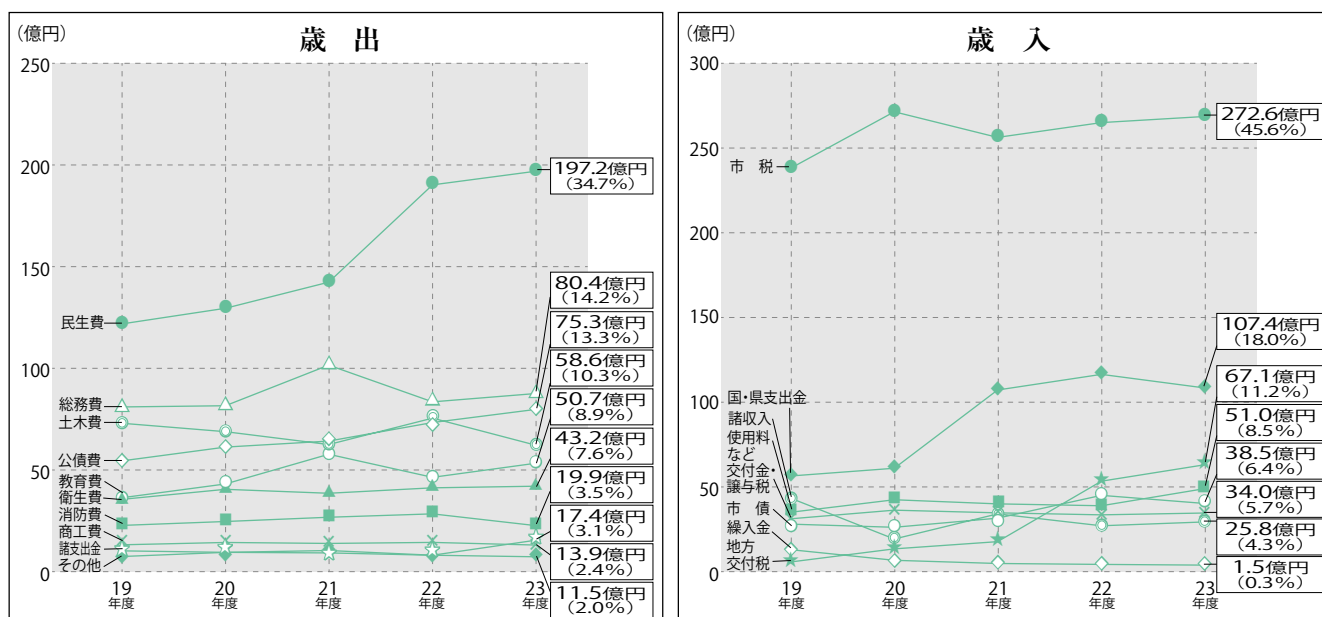
【問】市政全般における決算認識を伺う。

【答】地方財政は依然として厳しい状況であるが、総合計画を基本とした施策、合併後のまちづくりを着実に推進した。財政運営では、一般会計の市債残高を 28 億円減少させることができ、堅実なものであると認識している。

【問】市債残高の状況を伺う。

【答】市民 1 人当たりの市債残高は前年度よりも減少したが、県内では、名古屋市を除き多い方から 5 番目であり、依然として借金は多い。今後は、借入額を抑え繰上償還を実施することにより、市債残高の推移は、29 年度末に 510 億円程度、34 年度末に 490 億円程度まで減少する見込み。

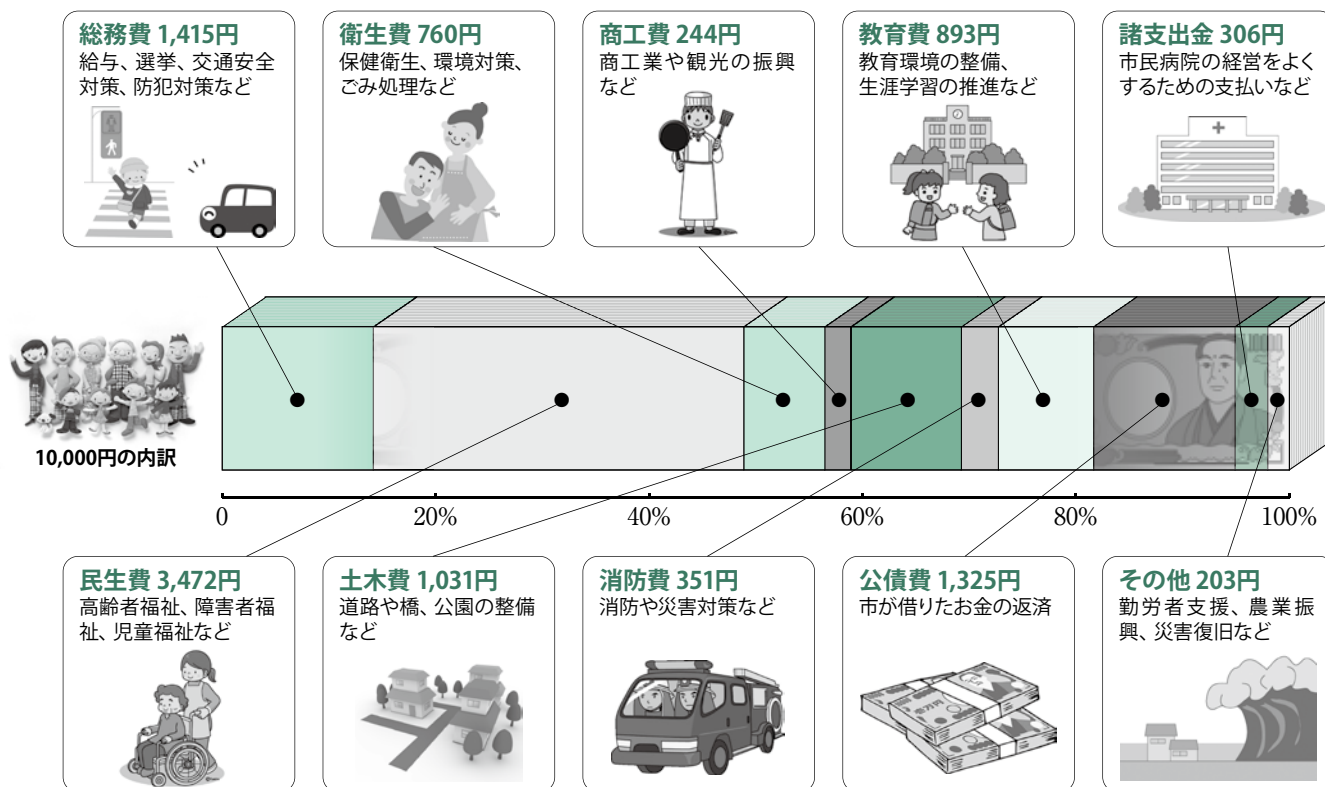
一般会計歳入歳出目的別決算の推移を見てみましょう。



※20年度は、旧音羽町と旧御津町との合併後、22年度は旧小坂井町との合併後の決算です。

歳入では、合併後の年度で個人・法人市民税の増加により市税が増加しています。19年度と比べ約 40 億円増加しています。21年度から 23 年度にかけては、想定より個人・法人市民税の収入が落ち込んだため地方交付税が増加しています。21年度は、経済対策のための事業により国・県支出金が増加しています。歳出では、合併で人口が増えたことに伴い生活保護費が増えたこと、22年度、23年度は子ども手当が創設されたことにより民生費が大きく増加しています。が、早めに借入金返済すること、年度ごとの借入限度額を決めることにより減らしていくこととされています。

10,000円を例にして、皆さんの税金が何に使われているか見てみましょう。



市長マニフェスト 5つのまちづくり

主な事業

① 安全・安心・環境

消防署南分署(仮称)に係る用地購入、実施設計及び造成工事の実施
7千990万342円
住宅用太陽光発電システムの設置費を補助
1千990万5千600円

② 教育、文化、スポーツ

老朽化した学校施設の改修を実施
1億9千79万5千709円
新学校給食センター建設に向け、設計及び地質調査の実施
650万550円

③ 健康・福祉

子宮頸がん等ワクチン接種事業の実施
6億1千893万200円
子ども医療費助成の拡大
7億5千433万2千825円

④ 基盤整備、観光・産業振興

中日本・東海B-1グランプリin豊川の活動支援
1千600万円
農業の担い手育成支援対策
135万円
有害鳥獣駆除事業
814万5千701円

⑤ 行財政改革、コミュニティ

市長2期目の退職金も不支給
プリアビルにボランティア・市民活動センターを整備
6千188万792円

重点課題に対する 主な取り組み

主な事業

新市民病院建設事業

病院棟新築工事
23億7千289万円
立体駐車場新築工事
4千978万4千円
八幡地区周辺の道路整備
1億2千505万3千345円

防犯対策

防犯啓発パトロール事業
平日の昼間、毎日の深夜にパトロールを実施
2千816万1千574円

まちづくり

コミュニティバスの実証運行
合併前の旧市町単位で運行していたバス路線を再編し、運行。愛着のあるキャラクターも選定
1億2千416万5千円

陸上競技場の改修
4億4千73万9千883円

子育て支援

はちなん児童館建設事業
1億536万8千650円

防災対策

木造住宅の耐震診断、改修費、解体工事費の補助
4千25万9千388円

本会議の状況

9月定例会は、8月31日から9月27日までの28日間を会期として開かれました。24年度補正予算を始めとした17議案のほか、23年度各会計の決算認定16件、同意2件、報告8件、諮問1件が提出されました。そのほか、議員発議の議案1件、意見書1件が審議されました。

主な議案と審議結果

補正予算

◎一般会計補正予算 (第3号)

24年度一般会計歳入歳出予算の総額に、それぞれ18億776万2千円が追加され、総額596億6千913万円となりました。

主な内容

・交通安全施設事業費
学校、警察、教育委員会との合同点検の実施により緊急的に対策が必要となる箇所が判明したため、区画線の設置、路肩や交差点のカラー舗装、道路反射鏡の設置などの整備を、合わせて54箇所行うものです。

その工事費として2千100万円が追加されました。

・地球温暖化対策事業費
住宅用太陽光発電システムを設置する場合に補助をする制度があ

りますが、その申請件数が増加したことに対応するものです。

200基分として、1千600万円が追加されました。

・B-1グランプリ事業費

25年度のB-1グランプリin豊川の開催に向けたPR事業などの展開に当たり、実行委員会へ補助をするものです。ポスター、チラシ、横断幕のほか、開催日までの日数を表示するカウントダウンボードの作成、プレ事業の実施、ボランティアの養成が行われます。

その補助金として600万円が追加されました。

・公園整備事業費

弥五郎第1公園の段差解消工事とトイレ改修工事のほか、市内6公園の遊具の取り替え工事をするものです。

また、ぎよぎよランドの水槽チラーユニット

の取り替え工事も行われます。

その工事費として2千450万円が追加されました。

・校舎施設営繕費

豊小学校のプール床等の防水シートが劣化したため張り替えをするものです。

その改修工事費として1千510万円が追加されました。

原案可決

◎病院事業会計補正予算(第1号)

新市民病院建設において、無菌病室の追加、病室トイレの追加、病室トイレ建具の変更のほか、医療用設備の導入が必要となったことから追加工事を行うものです。

その工事費として9千576万円が追加されました。

原案可決



開催に向けて設置された実行委員会

②無菌病室

感染病患者を治療するための病室のこと。室内に感染病患者がいる場合は内部の空気を閉じ込め、いない場合は内部の空気を押し出す仕組みとなっている。

①チラーユニット

5～10℃の水を作る装置のこと。

条例の一部改正

◎児童遊園条例の一部改正

白鳥町野口前の日立製作所豊川工場のそばの白川添いに、野口前ちびっ子広場が新たに設置されます。面積は335平方メートルで、滑り台、ブランコ、鉄棒が設置されます。管理運営は、地元の野口前ちびっ子広場運営委員会が行います。

原案可決



野口前ちびっ子広場

◎遺児の育成をはかる手当条例の一部改正

支給対象者となる遺児の要件は、18歳以下

であって、なおかつ両親が離婚した者、父または母が死亡した者などとなっていますが、その要件に、DV防止法に規定している配偶者暴力に関する保護命令を受けた方を追加するものです。

原案可決

契約

◎南部学校給食センター（仮称）厨房機器の取得

小坂井町に設置される南部学校給食センター（仮称）に配備される厨房機器を取得するものです。ライスボイラーと呼ばれる大型の炊飯器や揚げ物を作るフライヤー、自動食器洗浄機、自動食缶洗浄機など、合計405点の機器が配備されます。

株式会社アイホー豊川営業所が落札しました。

原案可決

議員が提案した議案

◆基地対策予算の増額等を求める意見書

【意見書の要旨】

基地関係市町村は、地域経済の疲弊や厳しい財政状況にあることから、基地交付金及び調整交付金の増額と基地交付金の対象資産の拡大、また、基地周辺対策経費の所要額の確保と各事業の補助対象施設及び範囲の拡大等の適用基準の更なる緩和を図ることを実現されるよう強く要望する。

【審議結果】

議員全員異議なく可決し、意見書を提出しました。

【提出先】

衆・参両議院議長、内閣総理大臣始め総務、財務、防衛の各大臣

反対!!

国民健康保険料を抑えるための繰入金の減少や下水道料金の値上がり、また、孤立死対策、安否確認としても重要な緊急通報システムについては合併前のときよりも減らされたなど、もともと住民負担を軽減すべきであったと言える。さらに、財政が厳しい中で陸上競技場の改修事業費が増加し、市民サービスの低下を伴うおそれがある職員の削減も計画されていることから反対する。

反対

主な討論

23年度一般会計決算の認定

賛成!!

地方財政において厳しい状況であったが、合併後の新市の発展に向けたまちづくりのため、新市民病院の建設に取り組みとともに、地域の一体感の醸成を図る施策を積極的に推進してきた。中日本・東海B-1グランプリin豊川の開催は今後の地域の活性化が期待されるとともに、職員の適正配置、市債残高削減の取り組みなど、将来に備えた財政運営がされていることから賛成する。

賛成

③DV防止法（＝配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律）
配偶者からの暴力に係る通報、相談、保護、自立支援等の体制を整備し、
配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護を図ることを目的とした法律。

■9月定例会 ○賛成・×反対

未来—とよかわ未来(12) 緑風—緑風会(8) 自民—自民党豊川市議団(4) 公明—公明党市議団(3)
共産—日本共産党豊川市議団(2) 無会派—1人会派 清廉の志(1) ※ ()内は所属人数

議 案 名	会 派 別 賛 否 状 況						議 決 結 果
	未 来	緑 風	自 民	公 明	共 産	無会派	
67 24年度一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	×	○	可決
68 24年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
69 24年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
70 24年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
71 24年度病院事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
72 児童遊園条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
73 遺児の育成をはかる手当条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
74 防災会議条例及び災害対策本部条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
75 火災予防条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
76 児童遊園に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	可決
77 市道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	可決
78 市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	可決
79 南部学校給食センター(仮称)厨房機器(その1)の取得	○	○	○	○	○	○	可決
80 南部学校給食センター(仮称)厨房機器(その2)の取得	○	○	○	○	○	○	可決
81 訴えの提起	○	○	○	○	○	○	可決
82 23年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分	○	○	○	○	○	○	可決
83 24年度一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	可決
認定1 23年度一般会計決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
認定2 23年度東三河都市計画事業豊川西部土地区画整理事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
認定3 23年度東三河都市計画事業豊川駅東土地区画整理事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
認定4 23年度公共下水道事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
認定5 23年度農業集落排水事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定6 23年度公共駐車場事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定7 23年度国民健康保険特別会計決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
認定8 23年度後期高齢者医療特別会計決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
認定9 23年度介護保険特別会計決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
認定10 23年度土地取得特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定11 23年度一宮財産区管理事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定12 23年度赤坂財産区管理事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定13 23年度長沢財産区管理事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定14 23年度萩財産区管理事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定15 23年度水道事業決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定16 23年度病院事業決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
同意4 教育委員会の委員の任命同意	○	○	○	○	○	○	同意
同意5 教育委員会の委員の任命同意	○	○	○	○	○	○	同意
報告9 損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	—	報告
報告10 変更契約の締結に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	—	報告
報告11 土地開発公社の23年度事業報告	—	—	—	—	—	—	報告
報告12 開発ビル株式会社の経営状況	—	—	—	—	—	—	報告
報告13 株式会社本宮の経営状況	—	—	—	—	—	—	報告
報告14 公益財団法人豊川市国際交流協会の経営状況	—	—	—	—	—	—	報告
報告15 社団法人豊川文化協会の経営状況	—	—	—	—	—	—	報告
報告16 23年度一般会計継続費の精算	—	—	—	—	—	—	報告
諮問2 人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	異議ない
議発3 市議会会議規則の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
意見2 基地対策予算の増額等を求める意見書の発議	○	○	○	○	○	○	可決

報告9から報告16については、報告のみで採決はありません。

※議案に対する討論の通告をすることが申し合わせにより決められ、討論の通告がない議案については一括採決することとなっています。

市政を問う! 一般質問

堀内 重佳	「災害物資の備蓄」「本市の道路行政」
榊原 洋二	「県から市への速やかな権限移譲」「2級河川管理における県と市の担当管轄行政の区域差でおこる美観問題」
奥澤 和行	「佐奈川河川敷の整備」「さつき湯跡地の有効利用」
太田 直人	「市長マニフェストの進捗状況と今後の計画」
井川 郁恵	「男女共同参画事業の推進」「ポリオワクチンの予防接種」
倉橋 英樹	「大規模災害時における避難所運営」「職員互助会と職員労働組合」
堀部 賢一	「豊川市の浸水対策として行う『雨水浸透事業』」
美馬ゆきえ	「地域公共交通」「いこいの広場」
中川 雅之	「コンビニエンスストアにおける証明書等の自動交付の導入」
富田 潤	「ICTふるさと元気事業」
石原 政明	「本市のバリアフリー基本構想」「スマートシティ」
波多野文男	「合併後の豊川市御津地区のまちづくり」「御津1区の公共埠頭」
柴田 訓成	「生活習慣病の予防対策の取り組み」
佐藤 郁恵	「孤立死の防止策と生活保護行政」「介護保険法『改正』後の介護の困難と問題点」
安岡 寛子	「『子ども子育て新システム』導入で、本市の保育所はどうなるのか」「福祉医療費無料化の存続、拡充を」
大嶽 理恵	「指定管理者のモニタリング」「小中学校のいじめ問題」「児童発達支援センター構想」
二村 良子	「市の教育費が減り続けていることと学力向上策」「ボランティア市民活動センターの充実を」
早川 喬俊	「文化財を活用したまちづくり」

General question

一般質問

災害用備蓄品の備蓄状況は?

堀内 重佳



【問】災害用備蓄品の備蓄状況は。

【答】備蓄方針に基づいており、必要な備蓄品は充足している。

【問】備蓄等に関して、市内企業との連携は。

【答】防火安全協会などとの情報交換から協議を進めていく。

【問】使用期限のある備蓄品の期限切れによる廃棄を防ぐため、備蓄品の配備後は、使うたびに施設側が補充する方法はとれないか。

【答】期限のある備蓄品に関しての課題を克服できる方法であるので、施設側との話し合

県から市へ権限移譲される事務に対する準備は?

榊原 洋二



【問】県から市へ権限移譲される事務に対する準備は。

【答】パスポートの発給に関する事務を始め、モデルとされている46項目のうち41項目の移譲を受けている。今後新しく権限移譲を受け

に関する事、違反広告物に関する事があり、25年4月1日からの移譲を予定している。

【問】ふれあい公園のある出会い橋付近から上流の宇通橋付近までの美観整備は。

【答】この区間は県の管理であり、草刈りは

いの中で研究していく。
【問】^④狭あい道路の幅整備を進めるためのルールをつくる考えは。

【答】周辺の市とのレベルの調整が必要であるので、情報交換をしながら検討していく。

【問】^⑤県道豊川片寄線の交通渋滞を緩和できないか。

【答】県の方で、来年度以降の整備を検討中

年1回、9月から10月にかけて行われている管理用道路を市が所有すれば年2回の草刈りが可能となり美観もよくなると思われるが、財政的に困難であり保証できない状況である。地元の方々に清掃活動をしていただくなど、地域の方々の協力により、美観が維持できると考えている。

⑥煙火の消費

花火の打ち上げや仕掛けなどを行うこと。これらを行う場合、行政機関への届け出が必要となっており、お祭りなどで花火を揚げ場合には届け出がされている。

⑤県道豊川片寄線

八幡町から駒場調整池のある平尾町を抜けて萩町まで続いている道路のこと。終点は岡崎市片寄町。

④狭あい道路

非常に幅の狭い道路のこと。

八丁地区を流れる佐奈川の整備計画の策定は？

奥澤 和行



【問】 23年11月の市長を囲む懇談会で、八丁地区を流れる佐奈川の整備計画を策定していただきたいとの回答があったが、その後の動向は。

【答】 本年度に名鉄などの関係機関と協議をし、25年度に工事設計、26年度以降に工事着手をしたいと考えている。

【問】 市長マニフェストに佐奈川整備の項目がないが、今後の佐奈川整備の考えは。

【答】 市域の一体感を

市長マニフェストの進捗状況は？

太田 直人



【問】 市長マニフェストの進捗状況は。

【答】 全般的に順調に進んでいると考えている。今後は、要望や意見が多く寄せられた防災対策、教育環境の整備、地域経済の活性化などに対して特に取り組んでいく。また、中

【問】 近隣市の中学生の通院医療費完全無料化の状況は。

【答】 田原市、新城市、蒲郡市は完全無料化、

生み出す上で、散策のための整備が必要であると考えている。

【問】 さつき湯跡地とサツキ公園をあわせて都市公園とするには。

【答】 間にある市道を廃止する必要があり、地元の同意が必要であることと、不具合の早期発見、早期対応のため、地元での管理を引き続きお願いしたい。

豊橋市は2分の1の助成を今年度から実施している。

【問】 学校校舎の改築の実施状況は。

【答】 15年度に南部中学校、17年度に豊川小学校の建て替えを実施。21年度に平尾小学校の増築と御津中学校の建て替えを実施。25年度には東部小学校の建て替えを実施予定。

男女共同参画に対する市民の意識は？

井川 郁恵



【問】 男女共同参画に対する市民の意識は。

【答】 本市では、男は仕事、女は家庭という考え方に反対する人が減り、意識改革が進んでいるとは言えない。

【問】 DV防止のための啓発事業は。

【答】 関連する法律等の周知、広報への記事の掲載、情報収集と情報提供、研修会の開催を実施している。

【問】 ポリオの予防接種において、生ワクチンから不活化ワクチン

に変わった理由は。

【答】 生ワクチンでは、まれにポリオにかかったときと同じ症状が出る可能性があるが、不活化ワクチンではこのような症状は出ないため。

【問】 予防接種の方法が変わり、わかりにくくなると思うが、今後の対応は。

【答】 広報やホームページへの掲載とあわせて、4カ月児健診や赤ちゃん訪問においてもチラシを配布する。



⑦ポリオ
一般に小児麻痺と呼ばれているもの。ポリオウイルスが原因で脊髄が炎症を起こし、足や腕に麻痺が起こる。

避難所運営におけるペットの受け入れに関するルールは？

倉橋 英樹



【問】避難所運営におけるペットの受け入れに関するルールは。

【答】飼育者の氏名、ペットの種類等を届け

出て、飼育者の責任で飼育や清掃を行うこととしている。

【問】応急仮設住宅の建設予定戸数は。

【答】曙グラウンド、南山グラウンド、小坂井拠点避難地の3カ所に計404戸が建設可能。

【問】職員互助会への公費負担は。

【答】17年度は3千998万1千円で公費負担率57・5割であったが、18年度に見直しをし、

23年度では1千46万2千円で公費負担率26・3割である。

【問】公費が充当されている事業の中にクラブ活動への補助があるが、福利厚生目的からずれていないか。

【答】職員相互の親睦や余暇の充実に対する意識の向上に寄与することから、福利厚生に当たると考えている。

雨水浸透事業計画の現状は？

堀部 賢一



【問】雨水浸透事業計画の現状は。

【答】23年度に計画を見直し、整備地区に小坂井地区を加え、31年度までの計画とした。

【問】小坂井地区の整備の進め方は。

【答】当面は西小坂井を中心に進め、その後、

浸水実績、地元要望等を参考にして、河川の流域ごとに進めていく。

【問】経年した雨水浸透施設的能力検証についての考えは。

【答】今までに能力低下の報告はないが、定期的な検証を行い維持管理に活かしていくべ

きだと考えている。

【問】雨水浸透施設の維持管理方法は。

【答】側溝から流入口までの清掃などを行っている。目詰まり等を早く発見するためにも、定期的な点検が必要。

【問】財源確保に向けた対応は。

【答】国、県に対して交付金増額などの要望を精力的に行っていく。

コミュニティバスの地域路線見直しの考え方は？

美馬 ゆきえ



【問】コミュニティバスの地域路線見直しの考え方は。

【答】今回の見直しは収支状況や乗車状況、市民からの意見など、

市が必要な情報を提供し、地域運営協議会が中心となって検討した。今後の見直しでは、他地区も参考にしながら、目的に沿った運行となるよう検討をお願いしていく。

【問】コミュニティバスの利用促進策は。

【答】スタンプリー

や回数券の販売などを計画している。今後も、地域公共交通会議での提案や先進事例などを参考に、周知や利用促進を検討していく。

【問】いこいの広場の今後の維持管理は。

【答】河川増水時の流失を防ぐため広場全体を芝生化した施設とし、施設利用料や管理委託料などが発生しない管理体制とする考え。関係団体や地元町内会と調整を図っていく。



⑧雨水浸透施設
地面に埋設し雨水を地中に浸透させる設備のこと。浸透ますや浸透トレンチを指す。

コンビニ交付の仕組みは？

中川 雅之



【問】コンビニで住民票の写しや印鑑登録証明書等を交付する制度があるが、その仕組みは。

【答】本人確認が必要のため、事前に住所地の市町村で住基カードの交付を受け、コンビニに設置される端末機より申請すると市町村

に申請情報が送られる。市町村からは証明書情報を読み取り、手数料を端末機に投入すると発行される仕組みである。

【問】コンビニ交付を実施している自治体は。

【答】県内では、一宮市が9月から開始予定。全国では56の自治体で

ICTふるさと元氣事業の目的の達成に向けた問題点は？

富田 潤



【問】事業の目的達成に向けた問題点は。

【答】有料契約になったときの端末の返却、現在と違う電話番号への変更、高齢者のニーズとの相違による技術的な不備である。

【問】調査・検証委員会の報告書をどう受け

止めているのか。

【答】詳細な検証、評価に基づく提言が出されたことを厳粛に受け止め、同様なことを引き起こさないよう報告書の内容を精査、検討し、9月中の早いうちをめどに具体的な対応策を策定していく。

実施している。市役所窓口への影響は住基カードの普及率に影響されるが、本市と人口規模の近い市の例を見ても、窓口の混雑緩和にすぐにはつながらない。

【問】今後の見通しは。

【答】住基カードに代わるマイナンバーカードの無料交付が27年1月に予定されており、国の動向に注視する。

【問】当初の目的を達成することは可能か。

【答】十分ではないにしても、高齢者の課題解決に向けて利活用を進めていく。

【問】今回の事業から得たものは。

【答】高齢者に対する施策を検討する場合に、機器が使いやすいものであれば十分利用できることがわかった。

諏訪町駅周辺地区のバリアフリー化整備は？

石原 政明



【問】諏訪町駅周辺地区のバリアフリー化整備は。

【答】諏訪町駅自体は、18年度の改修によりバリアフリー化に適合していると聞いているが、ホームの幅は狭く、障害を持った方にとって十分でないと考えているので、必要に応じて名鉄と協議を行っていく。駅周辺は、安全確保のための道路整備や照明灯設置などの整備を進めている。

【問】スマートシティ

に対する認識は。

【答】エネルギー利用の効率化を図って環境問題に対応した都市を形成するとともに、生活の質や利便性が向上するまちづくりであると認識している。この構築に当たり、現時点では、高額な初期投資、関連企業の協力、住民との調整が必要であるので、実証実験を行っている自治体の動向に注視し、情報収集に努める。



⑪スマートシティ

電気、水、通信、交通、建物、行政サービスなどを統合し、より効率的な都市のあり方を実現するというもの。

⑩マイナンバーカード

現在、国において審議されているもので、日本に住んでいる人に交付される新しい番号が入力されたICカード。健康保険、年金、税などの手続や事務に共通して使うことができる。

⑨住基カード（住民基本台帳カード）

住民票に記載された氏名及び住民票コード等が記録されたICカードのこと。交付を希望した方に交付される。ICカードを読み取る機器を用意すれば、行政機関等への手続きがパソコンからできるようになる。

愛知御津駅への アクセス道路の整備状況は？

波多野 文男



【問】 愛知御津駅へのアクセス道路の整備状況は。

【答】 松本入浜線は、

用地取得は完了し、工事も行われている。また、駅南側と国道23号線に接続する交差点整備に問題があり、解決策を協議中。御津為当

線は、用地交渉を継続中。

【問】 愛知御津駅周辺整備の考えは。

【答】 企業団地からのアクセスを考慮し、駅前広場の整備や駅の前広場の整備や駅の上化が必要であるが、段階的に取り組まざるを得ない。梨野ガード

生活習慣病対策について の考えは？

柴田 訓成



【問】 生活習慣病対策についての考えは。

【答】 平成5年に、健康と福祉の推進を念頭に置いて健康福祉都市宣言を行い、市民の方が主体的に健康づくりを継続できるよう事業を展開している。また、17年度から24年度まで

を計画期間とするとよかわ健康づくり計画も策定した。より若い世代から改善の取り組みを支援している。

【問】 生活習慣病の予防対策は。

【答】 1次予防を中心に、健康づくりに関する意識啓発や情報提供

については、カラー舗装と路側線の引き直しを行い、将来的には、駅に設置する連絡通路を通学路に変更予定。

【問】 御津1区の埠頭の整備状況は。

【答】 公共埠頭、物揚げ場、船の停泊地は工事完了。航路は27年度までに完成予定。防波堤の残り部分は次年度に予算要望予定。

として、各種教室や講座、講演会を開催。また、健診結果に応じ保健指導を行い、生活習慣の改善を図っている。

【問】 生活習慣病の一つである糖尿病の予防対策は。

【答】 糖尿病・高血糖講演会を18年度から行っており、23年度には延べ110人の参加があった。

高齢者の見守り活動等の課題は？

佐藤 郁恵



【問】 高齢者の見守り活動等の課題は。

【答】 高齢化に伴う対象者増、地域の人間関係の希薄化。また、外部との接触がなく、自宅に閉じこもる方への見守りが特に課題。

【問】 ライフライン事業者や住宅管理者等からの供給停止や長期滞

納の情報提供や人道的立場からの通報のネットワーク構築の考えは。

【答】 本年4月から水道、電力、ガス会社、郵便、新聞販売、乳酸

菌飲料販売会社等を構成員として、ふだんから見守るネットワークを構築している。住宅管理会社の参加など、活動を充実させていく。

【問】 生活に困ったときに使える生活保護制度の周知の考えは。

【答】 広報紙等を利用した生活保護制度活用

の周知は考えていないが、行政として生活困窮者の把握努力は必要であり、関係機関と緊密な情報共有に努める。



福祉医療費有料化の
検討内容は？

安間 寛子



【問】愛知県は、子ども医療などの福祉医療費の有料化を検討。その内容は。

台と、定率の1割負担導入の場合が、削減効果は大きいと推計している。

【答】県のシミュレーションでは、1回500円の定額負担では県負担が現行の61・0割、定率1割負担では51・1割、所得制限では90割

【問】県の福祉医療費有料化を阻止し、子ども・障害者医療無料化を継続するのか。

【答】福祉医療費に係る県負担は36割と大きい

本市のいじめの現状は？

大嶽 理恵



【問】本市のいじめの現状は。

【答】23年度は158件。いじめの解消率は小学校96割、中学校95割。

【問】いじめに対する取り組みは。

【答】学校では、いじめに関するアンケート、面談などを行い、全校

体制で対処。小、中学校の連携による情報の共有化も生徒指導主任会で行っている。学校教育課では、毎月、各学校から調査結果及び経過等の報告を受け、情報の共有と対応の検証を行っている。そのほか、電話相談、^⑫スク

く、市の負担が少なくなるよう県には働きかける。また、子ども医療費の無料化は単独でも行う考えである。子ども医療費を拡充し、障害者医療費も削減はしない。

【問】県に福祉医療費無料化の存続、拡充を市長会として求めるか。

【答】県市長会で、各市と検討していく。

教育費減少の認識と
学力向上策は？

二村 良子



【問】児童生徒1人当たりの学校教育費が県平均を下回っているが、教育現場での対応は。

【答】楽しくわかる授業の実践や特色ある学校づくり事業など、子どもたちの個性を生かした教育の推進に努めている。

【問】教育現場での課題は。

【答】いじめ、不登校など、支援を必要とする子どもの増加、若手教員の急増などがある。教育現場へのよりよい

人的配置や増員、施設整備に取り組む。

【問】学力向上策は。

【答】少人数を対象にしたきめ細やかな指導、教員研修による教員の資質向上、理数教育の推進を行っている。

【問】25年のBー1グループランブリ開催に向けて市民活動センターとしての支援は。

【答】ボランティア養成の場合、ボランティアの説明会場、情報提供の場としての活用。



⑬ハートフル相談員

カウンセラーの資格を持った相談員のことで、スクールカウンセラーの対応していない学校を巡回して、いじめや不登校などの相談に当たる。

⑭スクールカウンセラー

学校で児童、生徒、保護者、教師の相談に当たる臨床心理士などの専門家のことで、いじめや不登校などの相談に当たる。

ここに掲載した一般質問の内容は抜粋したものですので、詳しくは、ホームページで公開している会議録をご覧ください。



【答】 主要遺構の説明板や案内標識の設置、企画展や講演会の開催

【問】 史跡三河国分寺跡の暫定整備の内容と周辺の歴史遺産とのネットワーク化は。

【答】 学校教育では、クラブ活動での実践、地域の伝統行事への参加、文化財の見学などがある。観光振興では、鉄道会社主催のウォーキングコースに取り上げられている。

【答】 文化財の見学等で活用され、身近にある遺産の再発見、新市の一体感を期待。

【問】 25年度に発刊する新版豊川の歴史散歩の活用方法は。

【答】 案内パンフレットの作成を23年度に行った。周辺には、国分尼寺跡や八幡宮、野口城跡などがあり、国府駅からのルート整備を行っている。御油の松並木や御油宿、赤坂宿とのネットワーク化を進める。

早川 喬俊



文化財を活用したまちづくりの方策は？

【問】 文化財の活用方法は。

議会だより、議会ホームページについてのご意見をお待ちしています。

議会だより編集委員会では、議会だよりの読書率や議会ホームページの閲覧率の向上を目指し、よりよい議会広報とするため、皆様からの意見を募集しています。

応募方法

- ① ホームページに掲載されている回答様式をダウンロードし、議会事務局までメールにてお寄せください。
- ② メールの件名を「議会だよりについて」、「議会ホームページについて」としてください。
- ③ 回答の要否をご記載ください。
- ④ 回答が必要な方は、お名前、ご住所、お電話番号、メールアドレスをご記入ください。

豊川市議会ホームページトップ

豊川市議会 新着情報と最新の予定 10月19日（金）から11月2日（金）まで ・平成24年8月に開催した健康福祉委員会、議会運営委員会、新市民病院建設調査特別委員会の会議録を、会議録検索システムに掲載しました。（10月17日） ・平成24年第3回定例会の状況に、委員会審査状況、議案の取り扱いと審査結果、議定例市議会追加議案、議決結果一覧表を掲載しました。（9月27日） ・議会だよりの表紙写真を募集しています。詳しくはこちら。（9月19日） 10月23日（火）午前10時 議会改革研究会 10月26日（金）午後1時30分 議会だより編集委員会 11月1日（木）午前10時 議会だより編集委員会 議会だより、議会ホームページに関する意見募集を始めます。 ・議会だより、議会ホームページへの意見はこちらから。

「こちら」の部分をクリック

みなさんのご意見をお待ちしています。



※市ホームページのトップ画面「市議会ホームページ」からご覧ください。

委員会などの開催状況

不備発覚！市の対応を問う！

◎議会協議会

9月10日

22年度から実施されている「高齢者むけ」ふるさと元氣『支援事業』について不適切な予算執行があつたことに對し、報告を受けました。

この事業は国からの交付金を受けて実施しているものですが、交付金の対象とはならない料金請求、購入機器の不使用などの問題点があつたことが判明しました。市としては、

4月に調査・検証委員会を設置し、8月までに6回の会議と1回の現地調査を行い、市長に對して報告書が提出されました。

以下が、指摘事項に對する市の対応です。

・携帯電話利用料金の過剰請求

対象期間外の経費を

委託業者から返還してもらい、返納する。

・購入機器の不使用

交付金で購入した4台のうち2台体制で事業を継続。残り2台分の購入代金を返納する。

・事業期間終了後の携帯電話の不使用

1千台購入し、回収後900台以上が未使用となつているが、利用を推進する。

・不透明な業者委託先の選定

業務は公正に行われたと判断しているが、具体的な提案ができるだけの十分な期日がなかったことは事実。プロポーザル方式のあり方を検討する。

・不十分な管理監督

管理監督が不十分であつたのは事実。委託先の事業実施状況のチェック体制を強化する。

・事業継続努力の欠如
事業継続の方法を委託業者や総務省と協議してきたが解決策が見出せず、時間が経過してしまつた。今後は、この事業の目的に合った事業継続をしていく。※交付金を国へ返納することの議案が9月定例会に提出され、可決されました。

見直そう、医療費

◎健康福祉委員会

8月9日

24年度の国民健康保険料について、調査を行いました。

保険料を算定するための対象経費が、被保険者の高齢化や医療技術の高度化などにより、23年度に比べ4・24割増加となりましたが、23年度からの繰越金を保険料の抑制のために充当した結果、1人当たりの平均保険料は9

万9千871円となり、0・31割の減少となりました。また、薬剤費節減のため、ジェネリック医薬品の希望カード（ドつきリーフレットの配布や、医薬品をジェネリック医薬品にした場合の差額通知の送付が予定されています）。



ジェネリック医薬品希望カード

白血病専門医派遣予定 骨髄移植に對応

◎新市民病院建設調査特別委員会

8月21日

建設が進んでいる新市民病院の病院棟建設に係る追加工事について調査を行いました。名古屋市立大学から白血病を専門とする医

師2名の派遣が予定され、無菌病室の追加の要望があつたことから、当初予定では2室であつたものが4室とされます。今回設置される無菌病室では、白血病の治療として骨髄移植等も可能になります。そのほか、トイレの追加、トイレの出入り口を折れ戸に変更、CTを正常に機能させるためのバックアップ用空調機器の追加などが予定されています。

工事現場を視察

10月1日

病院棟、立体駐車場を歩いて回り、工事の進捗状況を確認しました。



現場視察の様子

バス運行から1年 不便を改善

◎経済文教委員会

9月14日

コミュニケーションバス運行の中心となる地域公共交通会議の検討内容について、調査を行いました。

地元要望や利用状況から、音羽線については路線延長を、音羽地域路線については路線延長、運行時間の変更、利用者の少ないバス停の廃止を、御津地域路線については国道23号線の工事による路線の迂回を、一宮地域路線については運行系統を2系統から3系統への増加と利用が少ない路線の廃止を、それぞれ見直すこととされました。また、10月1日からは、御油の東山、東沢地区を中心に「ごゆるんバス」が運行されます。

議会改革の取り組み状況

23年度に「豊川市議

会のあるべき姿」をま

とめ、その理念を実現

するための方策を検討

しています。

今年度は、「豊川市

議会のありべき姿」に

挙げられた(1)議会の活

動原則、(2)議会の機能

強化と議員の資質向上、

(3)市民との関係のうち、

(2)について深めていく

こととなりました。現

在、それぞれの項目に

ついてブレインストー

ミングの手法により問

題点を抽出しています。

今後、具体的な解決策

の検討を順次行ってい

きます。(下図参照)



「豊川市議会のありべき姿」より抜粋

(2)議会の機能強化と議員の資質向上

- ①独自の政策提言及び政策提言に積極的に取り組めるように、政策立案機能の充実を目指します。
- ②議会の本来の役割である行政をチェックする機能の充実を目指します。
- ③政策立案機能及びチェック機能を高めるため、議会の調査機能の充実を目指します。
- ④議会は合議機関であることから、その役割を果たすためにも議会内、議員間で活発な議論を行う議会を目指します。
- ⑤自己啓発に努め、専門性の高い議員を目指し、資質向上を図ります。

議会改革研究会

座長 波多野文男

副座長 大嶽理恵

委員 倉橋英樹、柴田訓成

奥澤和行、井川郁恵

堀部賢一、富田潤

安間寛子、石原政明

小林琢生、美馬ゆきえ

柳田通夫、中村直巳

大野良彦 議長

今泉淳乙 副議長

陳 情

陳情第6号

私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情

陳情者代表 小田 栄

結 果 陳情第6号は、経済文教委員会において、趣旨採択と決定。

陳情第7号

国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情

陳情者代表 小田 栄

陳情第8号

愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情

陳情者代表 小田 栄

結 果 陳情第7号及び第8号は、各派交渉会において「聞きおく」と決定。

陳情第9号

「愛知県の福祉医療制度の存続・拡充を求める意見書」の提出を求める陳情

芳賀俊一郎、天野 泰延、大橋 茂樹

結 果 陳情第9号は、各派交渉会において「聞きおく」と決定。

陳情第10号

教育の機会均等・公私格差の是正のため豊川市独自の私立高校生の授業料助成拡充を求める陳情

陳情者代表 松浦 えつ子

結 果 陳情第10号は、経済文教委員会において、趣旨採択と決定。

※ 国や県に対して意見書の提出を求める陳情は、申し合わせにより「聞きおく」としています。

※ 「聞きおく」とされた陳情は、全議員にその写しを配布し、各会派が陳情内容により意見書や決議の発議が必要と判断した場合は、定例会の中日の前日までに案を添えて、議長に申し出ることにしています。

今期、定例会において、陳情第9号については一部会派より申し出がありましたが、全会一致とはならず、意見書の発議とはなりませんでした。

次回の定例市議会 (平成24年第4回定例会)

◆会期日程予定

11月30日(金) 開	会 13時30分	12月11日(火) 議案付託・一部採決	13時30分
12月 5日(水) 一般質問	10時	12月13日(木) 常任委員会	10時
12月 6日(木) 一般質問	10時	12月14日(金) 常任委員会	10時
12月 7日(金) 一般質問	10時	12月18日(火) 最終日	13時30分

インターネットで本会議の様子をライブ(生)、録画で配信します。

豊川市ホームページ内の「市議会ホームページ」をご覧ください。

会期中は本庁舎1階ロビーで、テレビモニターへの中継放送を行います。

議場での傍聴もできます。ぜひ足をお運びください。

日程は変更になることもありますので、詳しくは議会事務局(TEL 89-2150)へお問い合わせください。

内閣府の有識者会議が巨大地震の想定を公表しました。想像を絶する震災が起きる恐れがあり、防災意識と素早い避難行動があれば、被害は大幅に防げるといえるものです。

各町内での防災訓練により、安全、安心の町になるよう願います。

編集委員 平松八郎

編集後記

議会だよりの表紙写真募集

【テーマ】

冬をイメージするもの

次回発行(2月15日号)に向けて、表紙写真を募集します。ご家族の様子や市内でのイベントなどの作品をご応募ください。ご応募いただいた中から選考し、掲載させていただきます。

1月18日(金)までにご応募ください。

詳しくは、議会事務局(TEL 89-2150)へお問い合わせください。

広告

財源確保のため、有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へ。

ワイ!ワイ! ポイントカード 会員大募集!!

JAひまわりの事業利用でポイントを貯めて、
値引きや商品交換に使う!
入会のお手続きは、JAひまわり各店舗まで!
(グリーンセンター・Aコープ・金融店舗など)

ひと・夢・いいね。
JAひまわり

お問合せ先 本店 企画課 豊川市諏訪1-1
☎85・3171 **JAひまわり** 検索

75th おかげさまで75年

かわしん本店 休日相談プラザ

営業日/土曜・日曜・祝日 AM10:00~PM5:00

八南支店 日曜相談プラザ

営業日/日曜日 AM10:00~PM5:00

詳しくは窓口または休日相談プラザ予約窓口へ
(お問い合わせ先) **0120-18-9808**

豊かなぐらしのお手伝い

豊川信用金庫

発行/豊川市議会 編集/議会だよりの編集委員会

〒442-8601 豊川市諏訪1丁目1番地 電話0533-89-2150

豊川市のホームページで「議会だよりの」がご覧になれます。URL: <http://www.city.toyokawa.lg.jp/>